

**ULVAC**

【証券コード：6728】

# 第117回 定時株主総会

2021年9月29日  
株式会社 アルバック

# 議事運営についての お願い

# 報告事項

## 監査報告書

- ・会計監査人の監査報告  
(連結計算書類・計算書類)
- ・監査役会の監査報告

# 第117期事業報告

数値：億円単位  
(小数点以下は四捨五入)

## 1. 企業集団の現況

### (1) 当事業年度の事業の状況

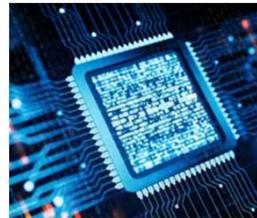
## ▶ 事業環境

- 新型コロナウイルスの世界的流行が継続している影響や米中貿易摩擦も長期化している状況などにより、未だに先行き不透明感が拭いきれず
- 各国の経済対策や新型コロナウイルスの感染拡大防止策などにより、一部の国や産業において持ち直しの動き

# ① 事業の経過及び成果 ～業界の状況～

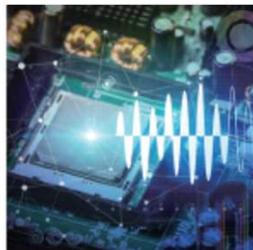
## ▶ 半導体業界

- ファウンドリーやロジックメーカーによる先端投資活発化やメモリ投資再開



## ▶ エレクトロニクス業界

- 中国の国産化に向けた投資活発化



# ① 事業の経過及び成果 ～業界の状況～

## ▶ フラットパネルディスプレイ業界

- パネル需要の増加に対応して液晶パネル投資が活発化
- スマートフォンやタブレットなどにおいて液晶から有機ELディスプレイ（OLED）へのシフトに対応した投資が継続
- OLEDに関してはタブレットやPC、医療用・車載用・ゲームといった広い用途に対応すべく、大型基板量産開発へ取り組み

# ①事業の経過及び成果 ～新型コロナウイルス感染症対応～

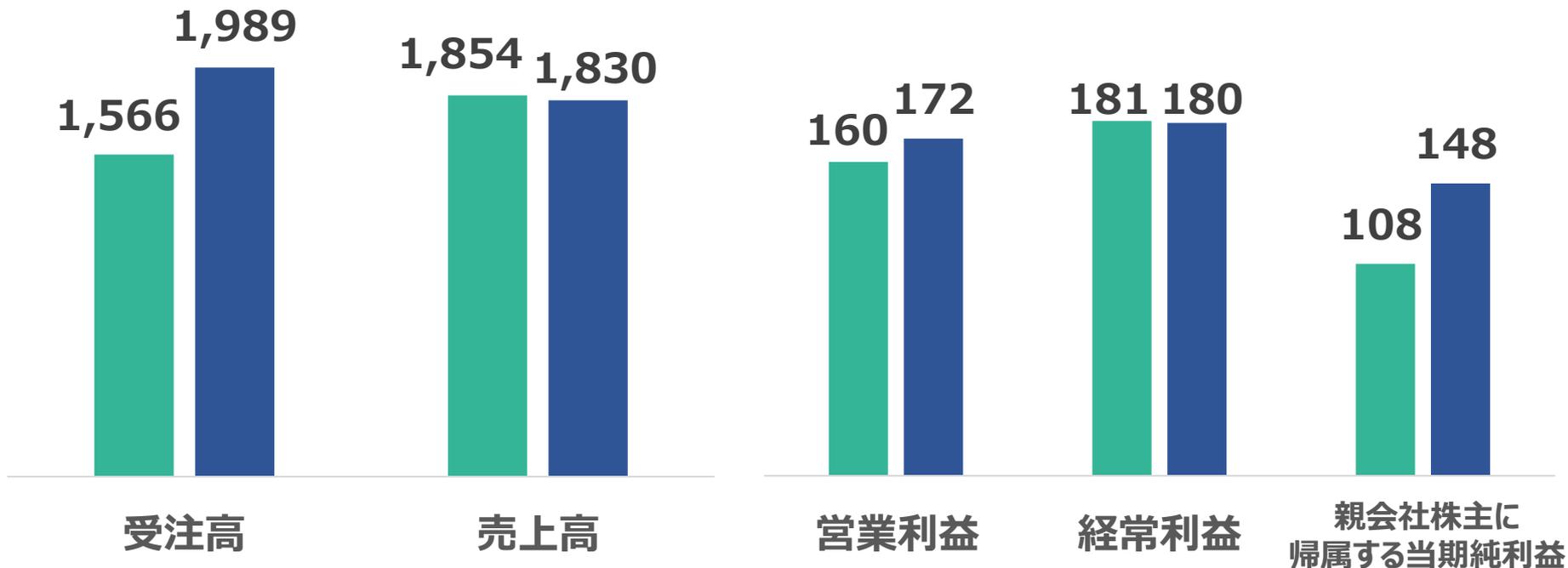
- 各国への移動制限などにより事業活動の一部に影響
- 社長を本部長とする新型コロナウイルス緊急対策本部にてグループ全体の方針を定め、対応を周知徹底
- 感染拡大防止対策を講じながら、事業活動への影響を最小限にとどめるよう努力

# ①事業の経過及び成果 ～第117期業績（連結）～

【単位：億円】

■ 116期

■ 117期



# 個別の事業の状況

## (4) 対処すべき課題

# **経営基本理念**

**アルバックグループは互いに協力・連携し、  
真空技術及びその周辺技術を総合利用することにより、  
産業と科学の発展に貢献することを目指す**

# (4) 対処すべき課題 ～経営基本理念～

## 社会的課題の解決に貢献し、さらに成長

●リモートの常態化/EV化促進/AIの活用拡大/地域サプライチェーン構築で投資拡大



## 中期経営計画 「Breakthrough 2022」

【対象期間】 2021年6月期～2023年6月期

【基本方針】

- 成長に向けた開発投資（選択と集中）
- 体質転換による利益重視の経営

基本方針等は堅持しつつ、数値目標を修正

## 1. 成長事業の強化

- ・**半導体**：ロジックの微細化工程への新規参入  
メモリの新工程への参入
- ・**電子**：モジュール化推進による顧客要望に応じた複数の製造装置の  
組み合わせ提供の実現による拡販活動の強化  
中国市場における開発・営業・カスタマーサポート体制の強化

半導体製造装置  
(スパッタリング装置)



電子デバイス製造装置  
(スパッタリング装置)

# (4) 対処すべき課題 ～中期経営計画～

Breakthrough 2022

## 1. 成長事業の強化

### ・コンポーネント、マテリアル：

半導体、電子分野への市場参入と拡販強化

### ・カスタマーサポート：

中国市場における装置拡販活動と連携した保守、表面処理、洗浄、部品販売などの拡販活動の強化

コンポーネント事業



(クライオポンプ)

マテリアル事業



(スパッタリングターゲット)

カスタマーサポート事業



ULVAC

## 2. 研究開発力強化

### ・成長市場の技術革新に対応した製品開発強化

- ①半導体、電子部品及びFPD事業への開発投資の拡大
- ②世界のリーディング企業との最先端技術の共同開発を推進する  
グローバル開発体制の強化
- ③プロセス開発から製品開発への注力

## 3. モノづくり力強化

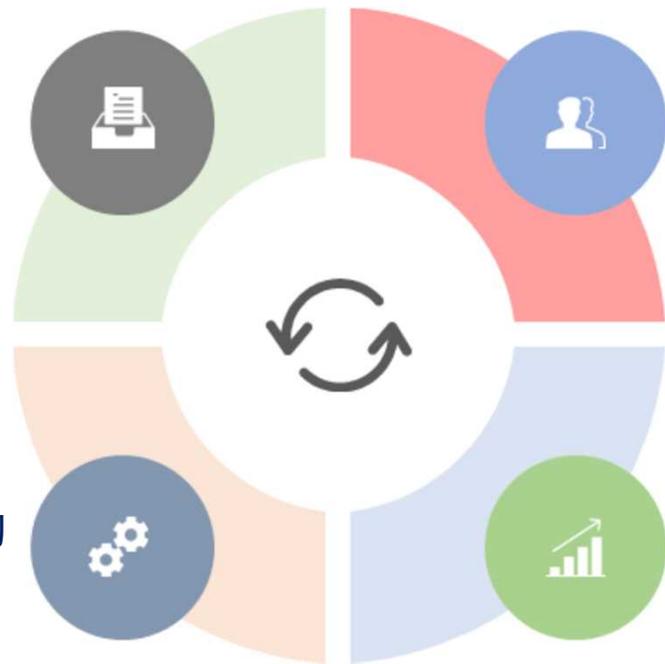
技術・設計から生産体制まで全ての工程での  
生産性向上による売上総利益率改善

### 技術設計改革

設計バリューエンジニアリング強化  
による製品品質の更なる向上

### 生産改革

生産拠点毎の製造製品の集約  
化による各拠点の専門特化



### 購買体制改革

購買体制の集約化、  
グローバルサプライチェーンの構築

### 情報システム基盤強化

各業務プロセスの標準化による、生産性  
向上と生産情報の共有化

# (4) 対処すべき課題 ～中期経営計画～

Breakthrough 2022

## 4. グループ経営効率強化

- ・ビジネスユニット経営を推進
- ・自社製品を持つグループ会社の経営強化

## 5. 経営基盤強化

### ・人財育成・活性化

人財スキル見える化、次世代リーダー育成、ダイバーシティの推進

### ・財務基盤強化

更なる成長のための開発投資や資金効率改善を実現するための  
キャッシュ・フローマネジメントの強化

# (4) 対処すべき課題 ～中期経営計画～

Breakthrough 2022

## 中期経営計画の数値目標を上方修正

	2023年6月期目標 (2021年8月公表)	2023年6月期目標 (2020年8月公表時)
売上高	2,350億円	2,100億円
売上総利益率	35%以上	35%以上
営業利益	380億円	340億円
営業利益率	16%以上	16%以上
ROE	13%以上	13%以上
営業キャッシュ・フロー	290億円	290億円

**株主の皆様におかれましては、  
より一層のご理解とご支援を賜りたく  
お願い申し上げます。**

# 議案の上程

# <決議事項>

## 第1号議案 剰余金の処分の件

招集ご通知7ページ

### ■ 期末配当

1株につき金**95**円といたしたく存じます。

# <決議事項>

## 第2号議案 取締役7名選任の件 [取締役候補者]

招集ご通知8～16ページ

いわした せつ お  
**岩下 節生**

もとよし みつる  
**本吉 光**

ベック チュン リョル  
**白 忠烈**

にし ひろ ゆき  
**西 啓介** 社外取締役

うちだ のり お  
**内田 憲男** 社外取締役 独立役員

いしだ こう ぞう  
**石田 耕三** 社外取締役 独立役員

なかじま よし み  
**中島 好美** 社外取締役 独立役員

# <決議事項>

## 第3号議案 監査役1名選任の件 [監査役候補者]

招集ご通知17~18ページ

う つ の み や い さ お  
**宇都宮 功**

社外監査役

独立役員

# <決議事項>

## 第4号議案 補欠監査役1名選任の件 [補欠監査役候補者]

招集ご通知20~21ページ

の なか たか お  
**野中 孝男**

補欠社外監査役

独立役員

## 第5号議案 社外取締役の報酬額改定の件

招集ご通知22ページ

- 現行の取締役の報酬額  
年額 50,000万円以内  
(うち社外取締役分6,000万円以内)



- 改定案  
年額 50,000万円以内  
(うち社外取締役分9,000万円以内)

# 報告事項、決議事項の 質疑応答

「一問一答方式」  
でお願いいたします

**第1号議案 剰余金の処分の件**

**第2号議案 取締役7名選任の件**

**第3号議案 監査役1名選任の件**

**第4号議案 補欠監査役1名選任の件**

**第5号議案 社外取締役の報酬額改定の件**

# 決議事項の議案の採決

## 第1号議案 剰余金の処分の件

招集ご通知7ページ

### ■ 期末配当

1株につき金**95**円といたしたく存じます。

# 決議事項の議案の採決

## 第2号議案 取締役7名選任の件 〔取締役候補者〕

招集ご通知8～16ページ

いわした せつ お  
**岩下 節生**

もとよし みつる  
**本吉 光**

ベック チュン リョル  
**白 忠烈**

にし ひろ ゆき  
**西 啓介**

うちだ のり お  
**内田 憲男**

いしだ こう ぞう  
**石田 耕三**

なかじま よし み  
**中島 好美**

社外取締役

社外取締役

独立役員

社外取締役

独立役員

社外取締役

独立役員

# 決議事項の議案の採決

## 第3号議案 監査役1名選任の件 [監査役候補者]

招集ご通知17~18ページ

う つ の み や い さ お  
**宇都宮 功**

社外監査役

独立役員

# 決議事項の議案の採決

## 第4号議案 補欠監査役1名選任の件 [補欠監査役候補者]

招集ご通知20~21ページ

の なか たか お  
**野中 孝男**

補欠社外監査役

独立役員

## 第5号議案 社外取締役の報酬額改定の件

招集ご通知22ページ

### ■ 現行の取締役の報酬額

年額 50,000万円以内

(うち社外取締役分6,000万円以内)



### ■ 改定案

年額 50,000万円以内

(うち社外取締役分**9,000**万円以内)

# 本日は、誠に ありがとうございました。

## 将来見通しに関する記述についての注意事項

本資料に記載の業績見通しならびに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき作成されたものです。

世界経済情勢、半導体・電子部品・FPD・原材料などの市況、設備投資の動向、急速な技術革新への対応、為替レートの変動など様々な要因により、実際の業績・成果等はこれらの見通し・将来予測と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。